

申告と納税は、正しく期限内に 申告は自分で書いて郵送で

平成9年分の所得税・町県民税・個人事業税の申告期限と所得税の納付期限は3月16日(月)です。正しい申告で納税は期限内にお済ませください。

申告書の提出は郵送でも受け付けています。

確定申告書を作成するためには、「確定申告書の手引き」や「申告書の書き方」などが用意されています。関係書類を早め

申告及び納付期限・振替納税日

	申告及び納付期限	振替納税日
申告所得税	平成10年3月16日(月)	平成10年4月16日(木)
消費税及び地方消費税	平成10年3月31日(火)	平成10年4月24日(金)

午前9時～11時
午後1時～3時

農業所得者の 確定申告と納税相談

▼期日及び対象地区
3月2日(月) 横越上・中
3日(火) 横越下・
4日(水) 沢海
5日(木) 木津・二本木
6日(金) 小杉・藤山・
駒込

▼時間 午前9時～11時
午後1時～4時
▼会場 役場 多目的ホール

住民税の申告と納税相談

内容については、広報よこし2月号と一緒に配付しました「平成10年度分町県民税申告の手引き」をご覧ください。

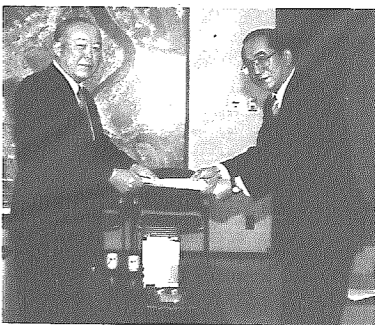
▼期日及び対象地区
3月9日(月) 横越上・中
10日(火) 横越下・
11日(水) 沢海
12日(木) 木津・二本木
13日(金) 小杉・藤山・
駒込

▼時間 午前9時～11時
午後1時～4時
▼会場 役場 多目的ホール

災害時にはお互いに協力を

町内郵便局と町が協定書締結

一月二十八日、町長室にて、「災害時における郵便局と横越町の協力に関する協定書」が、横越郵便局の松浦局長と竹中副局長、浅見町長が出席して調印、協定書が交わされました。



この協定には、町内郵便局と町が、地震などの災害が発生した時に、避難所への郵便差出箱の設置、また、施設・用地の相互提供、被災者の避難先や被災状況の情報の相互提供など、両者が相互に協力し、必要な対応を円滑に遂行することを目的としています。

平成七年一月に発生した阪神淡路大震災以降、この教訓を生かして、災害時における自治体相互、自治体と民間団体などの相互協力・支援の協定締結が全国的に広がっています。

平成十年度の特別職報酬

財政状況等を考慮し、据え置き

横越町特別職報酬等審議会(会長谷井篤光)は、特別職の報酬改訂について、一月二十三日、二月二日の二回にわたり、

泉下町村や郡内の実態、一般職の給与等を参考として慎重に審議した結果、町長、助役、収入

役、教育長の給料、議員の報酬は、昨今の社会・経済情勢と町の財政状況等を考慮し、平成十年度は据え置くべきと答申しました。

なお、現行の特別職の報酬は次のとおりです。

町長	七十六万七千円
助役	六十万七千円
収入役	五十七万二千円
教育長	五十二万八千円
議長	二十六万七千円
副議長	二十一万一千円
議会委員長	十九万五千円
議員	十九万二千円

横越勤労者総合福祉センター 川根谷内オープン

愛称名は「サンウイング横越」

広報よこし一月号でも募集してきました、川根谷内の横雲バイパス(工事中)わきに建築された横越勤労者総合福祉センターの愛称が「サンウイング横越」に決定しました。

町内外より九点の応募があり、「太陽に輝く鳥の翼」をイメージし、勤労者がセンターを利用することで渡り鳥の翼(ウイング)のような活力を培い、地域活性化の一翼となるよう期待を込めて選定しました。なお、厳選された結果は次のとおりです。

- 特選 長谷部 賢(横越)
- 入選 長谷部玲香(横越)
- 島原むつ子(横越)
- 金子 守 (二本木)

三月二十四日落成式
三月二十五日より一般公開

横越勤労者総合福祉センターは、勤労者の雇用促進と職業の安定を目的とし、勤労者に職業講習、職業情報の提供を行ったり、教養、研修、スポーツ等の活動の場を提供する施設です。利用できる人は、横越町、



婦人会の佐久間会長

横越町連合婦人会が全国表彰

一月二十八日、東京の日比谷公会堂で、勸全日本交通安全協会主催、総務庁などの後援により、第三十八回交通安全国民運

動中央大会が開催されました。この中央大会において、これまでの交通安全防止への積極的な活動が認められ、横越町連合婦人会が交通安全優良団体として表彰され、全都道府県の団体を代表して同婦人会の佐久間会長が全国交通安全協会より表彰状と楯を受け取りました。

横越町連合婦人会は、小学一年生にはワッペンを、中学一年

第八回景観再発見事業 写真コンテスト表彰式開催



二月四日、役場多目的ホールで、第八回景観再発見事業写真コンテスト入賞者の表彰式が行われました。

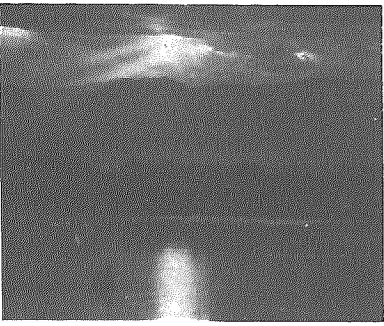
式には、受賞者九名と浅見町長、金川議長、北方文化博物館長などの関係者が出席。浅見町長から「審査では優秀つけがたい作品が多かった。本町の良さを表現している皆さんの入賞作品を、新しい町づくりに活用させていただきます」と受賞者に敬意が払われたのをはじめ、関係者からもレベルの高さに対する称賛の言葉が述べられました。

町長賞受賞者 本間一人さん(横越)

Q 受賞された作品についてどのようなポイントを中心に撮影されましたか。

A 白鳥、鮭魚、山が一枚の写真に収まっている横越の自然を表現しました。特に長年白鳥を撮り続けてきたので、白鳥に対する思いはひとしおです。

今回撮影した場所は、阿賀野川で多くの白鳥がねぐらとしている貴重な場所。自然の中に、鳥たちが安心して羽を休めるこのような場所がいつまでも存在し続け、人間と鳥とが共存できるよう取り組んでいきたいです。



町長賞受賞作品「朝を迎えた白鳥のねぐら」